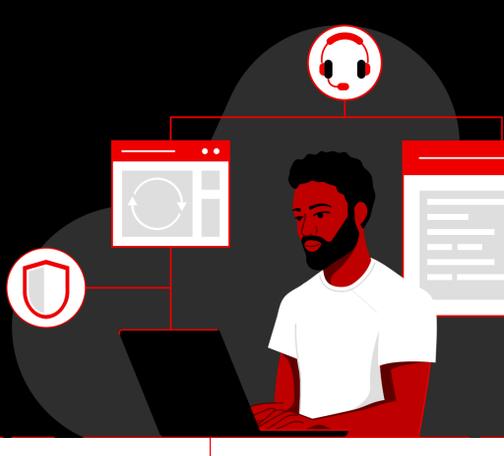


CentOS Linux 7 の 移行を計画する

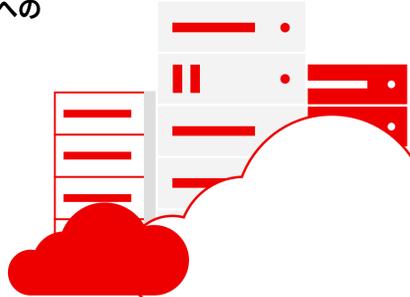


CentOS Linux® 7 のユーザーがアップデート、セキュリティパッチ、新機能を引き続き受け取るためには、2024 年 6 月 30 日までに新しいオペレーティングシステムに移行する必要があります。Red Hat はコスト効率の高い優れたオフリングと、最適化された移行ツール、そして現在のツール、プロセス、知識を引き続き生かすことができるオペレーティングシステムで、お客様の移行作業を単純化するのをサポートします。事実、Red Hat® Enterprise Linux は世界で最も利用されている有料 Linux オペレーティングシステムです。¹

以下に、CentOS Linux 7 から Red Hat Enterprise Linux 7 への移行を計画するための 7 つのステップをご紹介します。

1 現在使用している CentOS Linux の全体像を把握する

組織全体においてどこでどのように CentOS Linux を使用しているかを確認します。



2 移行の必要があるアプリケーションを識別する

現在どのアプリケーションを CentOS Linux で実行しているかを把握し、それらを優先的に移行させます。



Red Hat Enterprise Linux experience を導入した組織では
予定外のダウンタイムが 72% 減少しました。²

3 依存関係と互換性を確認する

アプリケーションに、それらと一緒に移行させるべき依存関係がないかを確認します。Red Hat には広範なパートナーエコシステムがあるので、お使いのアプリケーションはすでに Red Hat Enterprise Linux で認定されている可能性が高いでしょう。



ご存じでしたか？

4,900 以上

Red Hat Enterprise Linux での
動作が認定されているサードパーティ
アプリケーション

4 移行に向けて環境を整える

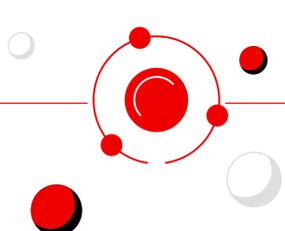
システムのバックアップを取り、Convert2RHEL ツールをインストールします。



Red Hat Enterprise Linux によって、
IT インフラストラクチャ・チームは
効率性を 32% 向上できます。²

5 Convert2RHEL を使用してシステムを移行する

Convert2RHEL を使用してシステムをインプレース変換します。このツールは移行のプロセスを最適化します。また、現在の設定はすべて維持され、アプリケーションスタックをデプロイし直す必要もありません。移行を大規模に行う場合は、Red Hat Satellite の使用をご検討ください。



6 システムとアプリケーションを検証する

移行後のシステムで、アプリケーションが正常に起動し、実行されることを確認します。



IDC の調査によると、過去 24 カ月において、
完全新規のエンタープライズ・ワークロードの 50% 以上
が Red Hat Enterprise Linux でデプロイされています。³

7 イノベーションでビジネスの成功をサポートする

Red Hat Enterprise Linux の数々のメリットを活用して迅速にイノベーションを行い、より多くのビジネス価値を実現しましょう。

 複数クラウドをまたいでデプロイできる柔軟性

 受賞歴のあるサポートと専門知識

 プロアクティブな管理サービス

 セキュリティ認証と組み込みツール

 開発者向けリソースとプログラム



移行のニーズを評価：
red.ht/centos-migration-assessment

¹ IDC、「Worldwide Server Operating System Environments Market Shares, 2022: Steady Growth Persists」、2023 年 7 月、Document #US51038623。

² IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援)、「無料版と比較したレッドハットソリューションのビジネス価値」、2023 年 3 月、Document #US50423523。

³ IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援)、「Red Hat Enterprise Linux の経済効果」、2022 年 3 月、Document #US48931522。